

非営利法人の消費税の計算（2024.11.14）

[有限会社シンシステムデザイン](#)

らくらく会計の消費税計算は、この会計ソフトの主目的の処理ではありません。あくまでも参考資料程度に活用してください。

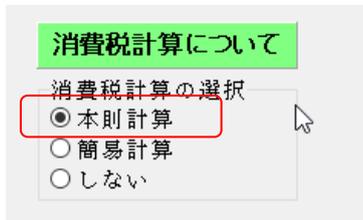
ただし、ご要望をいただきましたアドバイスや不具合は出来るだけ改善します。

2019.10.1より施行された8%,10%の複数税率では今まで行っていた“非営利法人の消費税”計算では対応できなくなりましたので、“らくらく会計”では、消費税を算出するための各種の区分による金額を集計するように変更しました。これらの資料をもとに納税額などは別途計算してください。

1. 本則計算での運用

1.1. 本則計算をするための設定

初期設定メニュー ⇒ 会計期首 本則計算を選択します。



1.2. 科目設定のための消費税区分について

勘定科目の設定画面で、画面右の区分を入れてください。_

科目コード	科目名	FlagA	FlagB	FlagC	小科目	補助科目	FlagG	FlagH	消費税
50000	I 一般正味財産増減の部	9	2	1					
50010	1. 経常増減の部	9	2	1					
50020	(1) 経常収益	9	2	1					
50030	基本財産受取利息	0	2	1					0
50040	基本財産受取配当金	0	2	1					0
50050	基本財産受取賃貸料	0	2	1					0
50060	基本財産運用益計	3	2	1					
50070	特定資産受取利息	0	2	1					0
50080	特定資産受取配当金	0	2	1					
50090	特定資産受取賃貸料	0	2	1					
50100	特定資産運用益計	3	2	1					
50110	受取入会金	0	2	1					
50120	受取入会金計	3	2	1					
50130	正会員受取会費	0	2	1					
50140	特別会員受取会費	0	2	1					4
50150	賛助会員受取会費	0	2	1					4
50160	受取会費計	3	2	1					
50170	○事業収益	0	2	1					1
50900	事業収益計	3	2	1					
51000	受取国庫補助金	0	2	1					13
51010	受取地方公共団体補助金	0	2	1					3
51020	受取民間補助金	0	2	1					3
51030	受取国庫助成金	0	2	1					3
51040	受取地方公共団体助成金	0	2	1					3
51050	受取民間助成金	0	2	1					3
51060	受取補助金等振替額	0	2	1					3
51070	受取補助金等計	3	2	1					3
51080	受取負担金	0	9	1					

【小科目の設定】
 ① 集計科目のFlagAを「1」にする。
 ② 小科目に「1」をつける。

【補助科目の設定】
 ① 補助科目に「1」をつける。
 ② 補助科目の設定ボタンを押す。

【消費税区分】
 空白 消費税対象外の科目
 0 非課税科目
 1 課税科目
 2 課税個別対応科目
 3 使途特定の特定収入
 4 使途不特定の特定収入
 11 課税科目 8%
 12 課税(個別対応)科目 8%
 13 使途特定の特定収入 8%

21 (80%)課税科目
 22 (80%)課税(個別対応)科目
 31 (80%)課税科目 8%
 32 (80%)課税(個別対応)科目 8%

41 (50%)課税科目
 42 (50%)課税(個別対応)科目
 51 (50%)課税科目 8%
 52 (50%)課税(個別対応)科目 8%

注意
 3, 4, 13は
 課税仕入に係る特定収入
 課税仕入に係らないものは空白

1.3. 消費税区分について

2019年10月1日からの消費税区分

【消費税区分】			
空白	消費税対象外の科目	21	(80%)課税科目
0	非課税科目	22	(80%)課税個別対応科目
1	課税科目	31	(80%)課税科目8%
2	課税個別対応科目	32	(80%)課税個別対応科目8%
3	用途特定の特定収入	41	(50%)課税科目
4	用途不特定の特定収入	42	(50%)課税個別対応科目
11	課税科目8%	51	(50%)課税科目8%
12	課税個別対応科目8%	52	(50%)課税個別対応科目8%
13	用途特定の特定収入8%		

税区分は概ね次のようになりますが、具体的には税理士さんに相談してください。

➤ **消費税に関係しないものは空白**

現金預金、人件費、借入金、預り金、未払金、公租公課、減価償却費などや、人件費支出に指定された補助金など。

➤ **非課税科目 0**

授業料や受取利息など政策的に課税されないもの

➤ **課税科目 1**

収入の場合 課税対象となる課税売上（〇〇事業収入）

支出の場合 課税対象となる課税仕入（商品の仕入額や消耗品費などの経費）

➤ **個別対応の課税科目 2**

個別対応による本則計算を行う場合の課税対象の科目

➤ **用途特定の特定収入 3**

用途が特定された補助金・寄付金など

➤ **用途不特定の特定収入 4**

用途が特定されていない補助金・寄付金・会費収入など

➤ **その他 5**

個別対応における非課税売上に対応しない課税仕入の場合、あるいは課税に関係しない特定収入など、仕訳上区別したい場合の区分で、省略しても計算には影響はありません。

1.4. 仕訳の方法

- 通常に仕訳を行うと、あらかじめ設定した消費税区分の番号が出ます。消費税区分を変更したい場合は、消費税区分を手で変更してください。
- 税込金額で仕訳を行ってください。
- 人件費の補助金収入や人件費、交際費など消費税に関係しない科目は消費税区分を空白にしてください。

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
111030 預金1	3,000,000	51040 受取地方公共団体助成金	3,000,000 3 用途特定
211020 現金	108,000	50170 ○○事業収益	108,000 1 課税
356090 管/旅費交通費	54,000 1 課税	11020 現金	54,000
455020 事/給料手当	1,000,000	11030 預金1	1,000,000

1.5. 消費税計算の出力

- メインメニューで部門を選択します。合計もできます。

部門No	区分名	入力=1
▶ 0	合計	
1	部門1	1
2	部門2	1
3	公益部門	

- 次に消費税計算のボタンを押すと合計を選択した場合このような画面になりますので、集計する部門を確認します。

code	Bumonmei	入力区分=1	部門区分	集計対象=1	非表示=1
▶ 0	合計		0	1	
1	部門1	1	2	1	
2	部門2	1	2	1	
3	公益部門		1	1	

- 次に集計期間設定して、“実行”ボタンを押します。

The screenshot shows a window titled "syohizei" with a date range selector. The start date is 2024年4月1日 and the end date is 2025年3月31日. There are two buttons on the right: "実行" (Execute) with a green checkmark icon, and "閉じる(C)" (Close) with a red 'X' icon.

1.6. 出力例

収入科目の消費税区分別集計

収入科目の集計 支出科目の集計 仕訳明細一覧										
code	科目名	決済金額	0非課税	1課税	2課税個別対応	3特定(使途特定)	4特定(不特定)	5その他特定	11課税8%	12課税
▶ 50130	正会員受取会費	700,000	700,000							
50140	特別会員受取会費	652,000					220,000			
50170	〇〇事業収益	1,194,000		330,000					864,000	
51000	受取国庫補助金	108,000								
51050	受取民間助成金	1,210,000			660,000	550,000				
5		3,864,000	700,000	330,000	660,000	550,000	220,000		864,000	

支出科目の消費税区分別集計

支出科目の集計 仕訳明細一覧										
code	科目名	決済金額	0非課税	1課税	2課税個別対応	11課税8%	12課税個別8%	その他	21課税(80%)	22課税
▶ 55080	事/旅費交通費	11,000		11,000						
55090	事/通信運搬費	22,000			22,000					
55120	事/食費	32,400				32,400				
55130	事/食費2	43,200					43,200			
4		108,600		11,000	22,000	32,400	43,200			

消費税計算にかかわる仕訳の消費税区分別集計一覧表

収入科目の集計 支出科目の集計 仕訳明細一覧											
伝票番号	日付	code	科目名	決済金額	0非課税	1課税	2課税個別対応	3特定収入(不特定)	4特定収入(不特定)	5その他特定	11課税8%
▶ 10001-11	19/10/...	50130	正会員受取会費	700,000	700,000						
10001-02	19/10/...	50140	特別会員受取会費	220,000					220,000		
10001-08	19/10/...	50140	特別会員受取会費	432,000							
10001-03	19/10/...	50170	〇〇事業収益	330,000		330,000					
10001-12	19/10/...	50170	〇〇事業収益	864,000							864,000
10001-01	19/10/...	51000	受取国庫補助金	108,000							
10001-09	19/10/...	51050	受取民間助成金	550,000				550,000			
10001-10	19/10/...	51050	受取民間助成金	660,000			660,000				
10001-04	19/10/...	55080	事/旅費交通費	11,000		11,000					
10001-05	19/10/...	55090	事/通信運搬費	22,000			22,000				
10001-06	19/10/...	55120	事/食費	32,400							32,400
10001-07	19/10/...	55130	事/食費2	43,200							
12				3,972,600	700,000	341,000	682,000	550,000	220,000		896,400

1.7. 消費税区分の一括設定

消費税の区分は、仕訳の入力時点で行うことを原則としていますが、年度の途中から消費税計算を行う場合は、

- ① 初期設定画面で、消費税計算の選択
- ② 勘定科目の設定画面で、消費税の区分を設定
- ③ 仕訳入力 ⇒ 補助作業 の画面を開いて、8 消費税区分の一括設定 を実行する。

以上の操作で、既に入力済みの仕訳も一括で消費税区分の設定が出来ます。

8 消費税区分の一括設定

一括設定の実行

期間範囲

2024/04/01

2025/03/03

消費税区分コードを入力 から

~ まで

選択

設定

解除

すべて解除

【重要な注意】

- 必ずバックアップコピーを取ってからおこなってください。
- この作業を行うと、既に入力済みの消費税区分が既定値に変わりますので、安易に行わないでください。

2. 簡易計算での運用

2.1. 簡易計算をするための設定

初期設定メニュー ⇒ 会計期首 簡易計算を選択します。

会計期首
2024/04/01
例) 1999/04/01

印刷時の表示選択
 和暦表示
 西暦表示

消費税計算について
消費税計算の選択
 簡易計算
 本則計算
 しない

2.2. 科目の既定値を設定

初期設定メニュー ⇒ 勘定科目の設定の**消費税の欄** に設定します。

簡易計算は課税売上のみで計算しますので、消費税区分の設定は**課税売上科目のみ**です。

勘定科目(B/S,P/L) 資金収支の科目(C/F)

科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
51120	事業収入	3	2	1					8
51130	事業収入	0	2	1					
51140	経常経費補助金収入	3	2	1					
51150	経常経費補助金収入	0	2	1					
51160	寄付金収入	3	2	1					
51170	寄付金収入	0	2	1					
51180	雑収入	3	2	1					
51190	雑収入	0	2	1					10
51200	借入金元金償還補助金収入	3	2	1					
51210	借入金元金償還補助金収入	0	2	1					
51220	引当金戻入	3	2	1					
51230	徴収不能引当金戻入	0	2	1					
51240	退職給与引当金戻入	0	2	1					
51250	国庫補助金等特別積立金取崩額	3	2	1					
51260	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	2	1					

【小科目の設定】
① 集計科目のFlgAを「1」にする。
② 小科目に「1」をつける。

【補助科目の設定】
① 補助科目に「1」をつける。
② 補助科目の設定ボタンを押す。

【消費税区分】
空白 消費税対象外の科目
○ 非課税科目
1 みなし仕入率90%(8%)
2 みなし仕入率80%(8%)
3 みなし仕入率70%(8%)
4 みなし仕入率60%(8%)
5 みなし仕入率60%(8%)
6 みなし仕入率90%(10%)
7 みなし仕入率80%(10%)
8 みなし仕入率70%(10%)
9 みなし仕入率60%(10%)
10 みなし仕入率60%(10%)

ここで、設定する既定値は仕訳入力画面で、個別に変更することが出来ます。

2.3. 仕訳の方法

仕訳を行うと、あらかじめ設定した消費税区分の番号が出ます。

消費税区分を変更したい場合は、消費税区分の数値を変更してください。

金額は税込金額で仕訳を行ってください。

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
111020 現金	5,400,000	50175 共同仕入商品	5,400,000
			1 仕入率90%
211020 現金	1,080,000	50170 新技術講習会	1,080,000
			5 仕入率50%

2.4. 消費税計算の出力

メインメニュー ⇒ 消費税計算のボタンを押すと次の画面になります。

この画面で、集計期間と、出力帳票の選択を行って、“実行” ボタンを押します。

印刷や Excel にも出力ができます。

操作説明

自 2024 年 4 月 1 日

至 2025 年 3 月 31 日

実行

閉じる

選択

消費税集計一覧表

消費税取引明細書

四捨五入

切り捨て

切り上げ

2.5. 出力例

消費税計算に係わる売上科目の集計一覧表は次のようになります。

消費 税 計 算														
2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで														
認定公益法人 ○○○協会														
合計														
コード 科目名	課税対象外	合 計	8%税率					10%税率						
			仕入率90%	仕入率80%	仕入率70%	仕入率60%	仕入率50%	仕入率40%	仕入率90%	仕入率80%	仕入率70%	仕入率60%	仕入率50%	仕入率40%
50140 特別会員受取会費		852,000 596492 22229					220,000 203,704 6,519							432,000 392,728 15,710
50170 ○○事業収益		1,194,000 1091011 41718	330,000 305,598 2,445											864,000 785455 39275
51000 受取国庫補助金														
51050 受取民間助成金		1,210,000 1120872 22001		660,000 611,112 9,778		550,000 509290 12223								
合計(税込)		3,056,000	330,000	660,000	550,000	220,000							864,000	432,000
合計(税抜)		2,907,914	305,598	611,112	509,290	203,704							785,455	392,728
消費税		85,948	2,445	9,778	12,223	6,519							39,275	15,710

消費税取引明細書

消費税に係わる仕訳の明細書が出力できます。

消費 税 仕 訳 明 細 一 覧 表 4					
2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで					
認定公益法人 ○○○協会					
合計					
日付	コード	科目名	摘要名	税込金額	課税区分
19/10/12	50140	特別会員受取会費		220,000	仕入率60%(8%)
19/10/12	50140	特別会員受取会費		432,000	仕入率40%(10%)
19/10/12	50170	○○事業収益		330,000	仕入率90%(8%)
19/10/12	50170	○○事業収益		864,000	仕入率50%(10%)
19/10/12	51000	受取国庫補助金		108,000	
19/10/12	51050	受取民間助成金		550,000	仕入率70%(8%)
19/10/12	51050	受取民間助成金		660,000	仕入率80%(8%)
19/10/12	55080	車/旅費交通費	あああ	11,000	仕入率90%(8%)
19/10/12	55090	車/通信運搬費		22,000	仕入率80%(8%)
19/10/12	55120	車/食費		32,400	仕入率50%(10%)
19/10/12	55130	車/食費2		43,200	仕入率40%(10%)
				3,272,600	